

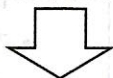
こんな流れで作成します

何か困ったこと、心配なことがあるときは

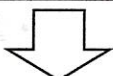


まず 学級担任に相談してください。

集団の生活や友だち関係、学習等、お子さんのどんなことが気になるのか、困っていることはどんなことか、お話し下さい。



相談の中で個別の支援の必要性が確認され、保護者の希望があれば、お子さんの市川スマイルプランを作っていきます。



保護者は、お子さんについてのプロフィールやこれまでの支援の情報などを所定の書類に記入し、園・学校に提出します。

園・学校は、保護者から提出された書類を基に、本人や保護者のねがいを知り、お子さんの実態把握や観察を行いながら、長期的な目標や支援内容を作成していきます。担任だけでなく、特別支援教育コーディネーター*やお子さんと同じころから接する教職員で話し合いながら、校内で共通理解していきます。

*特別支援教育コーディネーターは、個々の教育的支援の内容や方法を検討する際、意見を調整したり、外部関係機関と連絡を取ったりする役割を担う教員のことです。

このリーフレットのお問い合わせは
市川市教育委員会指導課 047-383-9338 まで

市川市 個別の教育支援計画

情報をつなぐ・支援をつなぐ

「市川スマイルプラン」 リーフレット



「市川スマイルプラン」とは、市川市で作成する「個別の教育支援計画」のことです。発達に課題がある、もしくはあるかもしれないお子さんに対して、保護者と園や学校が中心になり、医療機関や福祉機関、相談機関などの方々と連携しながら、幼児期から小学校、中学校、または高等学校へと切れ目のない一貫した支援を引き継いでいくために作成するものです。

市川市では、子どもたちの笑顔を支える計画を作成するために、名称を「市川スマイルプラン」といたしました。

市川市教育委員会

園や学校では様々な教職員が子どもたちに関わっており、お子さんの在籍する学校もクラス替え等により変化していきます。また、お子さんの成長ごとに関わる機関や必要なサービスも変化していきます。

「市川スマイルプラン」を作成すると・・・

- お子さんの実態や保護者・本人のねがい等について、関係者が同じ情報を共有することができます。
- 必要に応じて、関係機関等と情報を共有し、連携した支援を行うことができます。また、各ライフステージへの引継ぎをスムーズに行うことができます。

就学前の幼児期から、学校を卒業するまでの一貫した支援プランとして、「市川スマイルプラン」を作成し、園・学校以外の関係機関とも協力して、より効果的な支援ができるようにしたいと考えています。なお、特別支援学校、特別支援学級及び通級指導教室に通う児童・生徒は必ず作成することとなっています。

支援機関って…？

- たとえば・・・
- ・幼稚園、保育園
 - ・こども発達センター
 - ・保健センター
 - ・かかりつけの病院
 - ・放課後保育クラブ
 - ・各相談機関
 - ・放課後等デイサービス
 - ・塾や習いごと 等々

お子さんに普段から関わることのある方たちのことです。園、学校、保護者、親戚の人なども、お子さんの支援者の一人です。

どんな内容なの？

主な内容としては、お子さんの成長を見通した目標、それに向けての具体的な支援内容や方法、各支援機関の役割などが書きこまれます。

保護者が記入するものとしては、お子さんの様子を知るための、

- 資料（入学用、入学後用、移行用）
- プロフィール
- 支援関連機関 があります。

